

科目名 (科目番号)	理学療法セミナーⅢ (時間割参照)	教員名	高尾 敏文 小林 聖美 沼尾 夏葵	学科等	理学療法	必修	履修年次	3
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	演習	オフィスアワー	別紙記載	
授業概要	これまでに学習してきた知識を整理するため、国家試験の過去問題等の資料を活用した演習を行う。また、資格取得までのプロセスや取得後のキャリアについての理解を深めるため、講義や演習を通じて多角的に学習する。							
目的・目標	目的：資格取得に至るまでの過程を体系的に理解し、取得後のキャリア形成について具体的な展望を持てるようになること。 目標：①資格取得までのプロセスおよび取得後のキャリアについて表出できる。 ②社会人基礎力について理解し、実践できる。							
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと。							
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容					
	1	オリエンテーション	到達目標： 授業概要を理解する。 学習内容： 授業概要の説明。					
	2	社会人基礎力①	到達目標： 社会人基礎力について理解する。 学習内容： 社会人基礎力についての説明。					
	3	社会人基礎力②	到達目標： 社会人基礎力について理解し、実践する。 学習内容： アクションおよびシンキングについての説明および演習。					
	4	社会人基礎力③	到達目標： 社会人基礎力について理解し、実践する。 学習内容： チームワークについての説明および演習。					
	5	キャリア支援①	到達目標： 就職活動および臨床実習において役立つマナーを身に付ける。 学習内容： マナー講座の受講。(外部講師)					
	6	キャリア支援②	到達目標： 就職活動の流れを理解する。 学習内容： 就職活動準備講座の受講。(外部講師)					
	7	キャリア支援③	到達目標： ①就職活動の実際を理解する。 ②理学療法士の資格取得後について展望を持てる。 学習内容： ①就職活動の実際についての説明。 ②生涯学習、キャリア構築についての説明。(就職指導課)					
	8	理学療法教育①	到達目標： ①診療参加型実習について理解する。 ②臨床実習前後で実施される評価（OSCE等）について理解する。 学習内容： 診療参加型実習、実習前後評価等についての説明。					
	9	理学療法教育②	到達目標： 理学療法士国家試験の概要を理解する。 学習内容： 理学療法士国家試験についての説明、国試過去問を用いた演習。					
	10	理学療法学科における学びと将来の展望①	到達目標： 教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容： 学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する。					
	11	理学療法学科における学びと将来の展望②	到達目標： 教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容： 学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する。					
	12	理学療法学科における学びと将来の展望③	到達目標： 教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容： 学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する。					
	13	理学療法学科における学びと将来の展望④	到達目標： 教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容： 学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する。					
	14	理学療法学科における学びと将来の展望⑤	到達目標： 教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容： 学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する。					
15	理学療法学科における学びと将来の展望⑥	到達目標： 教員や上級生・下級生との交流を通じて、理学療法学科での学びを明確にし、以降の大学生活につなげる。 学習内容： 学生および教員による自己紹介や理学療法学科における学びについて討議する。						
成績評価の方法・基準	対面時： 期末試験（70％）＋ 授業中課題（30％） オンライン時： 授業中に提示する課題により評価（100％）							
教科書								
参考図書								
教員からのメッセージ	・授業日程の詳細は初回授業時に説明します。また、指定教科書はありませんが、授業に関する資料は随時配布します。 ・一般病院等で勤務した理学療法士がこの授業を担当します。 ・オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知いたします。							